



大樹

令和5年5月31日
流山市立八木南小学校



日々の点と点をつないで

真夏を思わせるような暑い日が続いたかと思うと、一枚羽織ものが恋しい肌寒い日もあり、季節の移り変わりを感じる毎日です。学校では、こまめに水分補給をしたり、帽子をかぶって外遊びをしたりしながら、熱中症予防にも努めています。6月中には、体育館の空調設備も整う予定です。

「(コン、コン)失礼します。本を読んだので、カードを見てください。」少し緊張しながら小さなお客様が校長室を訪れることが増えてきました。本校で数年前から取り組んでいる読書推進活動の一コマです。「何冊読んだかな。どの本が面白かった？」等、子ども達との会話を楽しんでいます。各学年の様々な活動も本格的になりました。1年生はアサガオの種をまき芽がでてきました。2年生はミニトマト、3年生はホウセンカとジャガイモ、4年生は校外学習の取り組み、5年生は田植え体験を終え、林間学園の準備と、目白押しです。6年生がプール清掃の仕上げを行い、注水したら水泳学習の準備も完了です。水慣れから、十分に注意して丁寧に学習を進めていきたいと思えます。



先月中旬には、市内小学校陸上競技大会が行われました。今年度は応援席での観覧も実施され、子ども達は多くの声援を受けながら、自己ベストに向けて一生懸命に競技を行いました。本当に多くの方々の支えや援助の中で練習できたこと、戦えることそのものに感謝しながら礼儀正しくできたことが、これからの自分につながっていくはず。自信にしてほしいと願っています。“感謝する”思いを持てる経験をするからこそ、「簡単なことではあきらめない」強い気持ちが生まれるのではないかと思います。

校外での行事や学年行事、全校を挙げての日々の取り組みを通して、仲間づくりや新たな友達の良さの発見、自分の成長の発見につなげ、グループや学級、学年の絆が深まり、団結力が高まってほしいと思えます。始業式や入学式で伝えた「仲間を大切にすること」「失敗を恐れずチャレンジすること」の契機にしてほしいと願っています。一人

ひとりのすばらしい力を合わせれば無限大の力になるはず。是非、思い出に残る活動にしてほしいです。ご家庭でのバックアップをよろしくお願いいたします。我々教職員も、日々の指導を行事につなげ、その成果をまた日常へつないでいけるよう、力を合わせてまいります。これからも、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美